

財 務 状 況

平成24年度決算の概要

1. 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度における法人全体の教育研究活動等諸活動に対する資金の収支を明らかにするものです。

資金収支計算書

(収入の部)		(単位 : 千円)	
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,258,130	1,259,274	△ 1,144
手数料収入	25,790	26,116	△ 326
寄付金収入	963,110	964,005	△ 895
補助金収入	37,838	37,838	0
資産運用収入	36,413	36,424	△ 11
資産売却収入	200,000	200,026	△ 26
事業収入	921	5,832	△ 4,911
補助活動収入	921	832	89
収益事業収入	0	5,000	△ 5,000
雑収入	702	7,268	△ 6,566
借入金等収入	450,000	450,000	0
前受金収入	724,750	738,790	△ 14,040
その他の収入	26,124	26,124	0
資金収入調整勘定	△ 819,708	△ 810,126	△ 9,582
当年度資金収入合計	2,904,070	2,941,571	△ 37,501
前年度繰越支払資金	1,108,440	1,108,440	0
収 入 の 部 合 計	4,012,510	4,050,011	△ 37,501

(支出の部)		(単位 : 千円)	
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	710,596	711,013	△ 417
教育研究経費支出	303,625	299,747	3,878
管理経費支出	134,415	137,450	△ 3,035
借入金等利息支出	25,832	25,854	△ 22
借入金等返済支出	659,433	659,433	0
施設関係支出	7,811	7,811	0
建物支出	2,205	2,205	0
建物仮勘定支出	2,511	2,511	0
施設利用権支出	3,096	3,096	0
設備関係支出	14,114	13,452	662
教育研究用機器備品支出	3,336	3,230	106
その他の機器備品支出	5,022	5,022	0
図書支出	5,756	5,200	556
その他の支出	61,844	61,784	60
資金支出調整勘定	△ 58,160	△ 51,997	△ 6,163
当年度資金支出合計	1,859,510	1,864,547	△ 5,037
次年度繰越支払資金	2,153,000	2,185,464	△ 32,464
支 出 の 部 合 計	4,012,510	4,050,011	△ 37,501

収入に関しては、学生生徒等納付金収入が予算比114万円増、手数料収入が予算比32万円増、寄付金収入が予算比89万円増、事業収入が予算対比491万円増、雑収入が予算比656万円増、前受金収入が予算対比1,404万円増となりました。収入の計は、予算比3,750万円増の29億4,157万円となりました。

また、支出に関しては、人件費支出が予算比41万円増、教育研究経費支出が387万円減、管理経費支出が予算比303万円増、設備関係支出については、日本福祉リハビリテーション学院 実習室エアコン設置工事、附帯教育事業部の移転に伴う入居工事を行いました。支出の計は予算比503万円増の18億6,454万円となり、次年度繰越支払資金は、予算比3,246万円増の21億8,546万円となりました。

（収入の部:科目概要）

- ①「学生生徒等納付金収入」は、入学金・授業料・実験実習費・施設費収入等で、総額12億5,927万円です。
- ②「手数料収入」は、入学検定料・試験料・証明手数料等の収入であり、総額2,611万円です。
- ③「寄付金収入」は、特別寄付金収入であり、総額9億6,400万円です。
- ④「補助金収入」については、総額3,783万円です。
道補助金（北海道）3,750万円、派遣労働者雇用安定化特別奨励金（北海道労働局）30万円、結核予防事業（北海道石狩振興局）3万円
- ⑤「資産運用収入」は、受取利息・施設設備利用料・収益事業元入金等で、総額3,642万円です。
- ⑥「資産売却収入」は、日本福祉学院 学生用運動場用地等売却であり、総額2億2万円です。
- ⑦「事業収入」は、補助活動収入・収益事業収入であり、総額583万円です。
- ⑧「雑収入」は、北海道市立専修学校各種学校等退職金共済制度等の収入であり、総額726万円です。
- ⑨「借入金等収入」は、短期借入金であり、総額4億5,000万円です。
- ⑩「前受金収入」は、主として平成24年度末に入金された新入生・在校生の納付金であり、総額7億3,879万円です。
- ⑪「その他の収入」は、貸付金回収収入・立替金回収収入や平成23年度末未収入金収入であり、総額2,612万円です。
- ⑫「資金収入調整勘定」は、平成24年度末未収入金及び平成23年度末前受金です。

（支出の部:科目概要）

- ①「人件費」は、教職員等人件費および退職金であり、総額7億1,101万円です。
教職員人件費支出は、7億471万円 退職金支出 630万円
- ②「教育研究経費支出」は、教育・研究の経費であり、総額2億9,974万円です。
- ③「管理経費支出」は、主として、学生募集経費、法人運営経費であり、総額1億3,745万円です。
- ④「借入金等利息支出」は、総額2,585万円です。
- ⑤「借入金等返済支出」は、短期借入金と約定償還であり、総額6億5,943万円です。
- ⑥「施設関係支出」は、主として附帯教育事業部移転に伴う保証金等で、総額781万円です。
- ⑦「設備関係支出」は、主として教育研究用機器備品および図書であり、総額1,345万円です。
- ⑧「その他の支出」は、前期末未払金支出等で、総額6,178万円です。
- ⑨「資金支出調整勘定」は、主に経常的経費の期末未払金等で、総額5,199万円です。

2. 消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の学生納付金等の「帰属収入」から「基本金組入額」を控除した「消費収入」と人件費・教育研究経費等の「消費支出」との均衡状態、内容により経営状況を把握するものです。消費収支計算書は、資金収支計算書の収入の部から学校法人の帰属収入としない借入金等収入および資金の動きだけを示す前受金、その他の収入等は除かれます。また、支出の部から借入金等返済支出、施設関係支出、設備関係支出等が除かれます。消費支出として退職給与引当金繰入額および減価償却額が計上されます。

消費収支計算書

(収入の部)		(単位：千円)	
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	1,258,130	1,259,274	△ 1,144
手数料	25,790	26,116	△ 326
寄付金	963,110	964,005	△ 895
補助金	37,838	37,838	0
資産運用収入	716	727	△ 11
事業収入	921	5,832	△ 4,911
補助活動収入	921	832	89
収益事業収入	0	5,000	△ 5,000
雑収入	702	7,268	△ 6,566
帰属収入合計(a)	2,287,207	2,301,060	△ 13,853
基本金組入額合計	0	0	0
消費収入の部合計	2,287,207	2,301,060	△ 13,853

(支出の部)		(単位：千円)	
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	720,596	721,013	△ 417
(退職給与引当金繰入額)	(10,000)	(10,000)	(0)
教育研究経費	428,356	424,478	3,878
(減価償却額)	(124,731)	(124,731)	(0)
管理経費	135,035	139,045	△ 4,010
(減価償却額)	(620)	(1,595)	(△975)
借入金等利息	25,832	25,854	△ 22
資産処分差額	4,764	10,559	△ 5,795
消費支出の部合計(b)	1,314,583	1,320,949	△ 6,366
当年度消費収入超過額	972,624	980,111	
前年度繰越消費支出超過額	△ 1,701,577	△ 1,701,577	
基本金取崩額	180,235	180,235	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 548,718	△ 541,231	
収支差額 (a-b)	972,624	980,111	△ 7,487

帰属収入は予算比1,385万円増の23億106万円となり、基本金組入額は取崩しとなるため組入を行いませんでした。その結果消費収入は予算比1,385万円増の23億106万円です。

また、消費支出は予算比636万円増の13億2,094万円となり、消費収支差額(=消費収入-消費支出)は9億8,011万円の収入超過、翌年度繰越消費支出超過額は5億4,123万円となりました。一方、帰属収支差額(=帰属収入-消費支出)は対予算比748万円増の9億8,011万円でした。

（収入の部:科目概要）

- ①「資産運用収入」は、受取利息・配当金収入と施設設備利用料収入を計上し、72万円です。
- ②その他の「学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金、事業収入、雑収入」は、資金収支計算書の収入の部と同額です。
- ③対帰属収入比率：学生生徒等納付金（54.7%）、補助金（1.6%）、事業収入（0.25%）

（支出の部:科目概要）

- ①「人件費」は予算比41万円増の7億2,101万円です。退職給与引当金組入額は、1,000万円を計上しています。
（対帰属収入比率 31.3%）
- ②「教育研究経費」は、資金収支計算書に計上された金額に減価償却費1億2,473万円を加算し、総額4億2,447万円です。（対帰属収入比率 18.4%）
- ③「管理経費」は、資金収支計算書に計上された金額に減価償却費159万円を加算し、総額1億3,904万円です。
（対帰属収入比率 6.0%）
- ④「基本金取崩額」は、第1号基本金（土地、建物・機械器具・備品・図書等の施設・設備関係支出）として組入られたもので、総額1億8,023万円を取崩しています。

3. 貸借対照表

退職対照表は、学校法人の会計年度末の財政状態を表した計算式で、負債、基本金および消費収支差額の状況を前年度末の額と対比しています。財務状況や経営分析に使用する重要なものです。

貸借対照表

(資産の部)		(単位：千円)		
科 目	平成24年度末	平成23年度末	増 減	
固定資産	2,924,643	3,276,368	△ 351,725	
有形固定資産	2,871,712	3,210,075	△ 338,363	
土地	762,709	987,118	△ 224,409	
建物	1,966,781	2,074,024	△ 107,243	
構築物	3,332	4,946	△ 1,614	
教育研究用機器備品	33,995	44,179	△ 10,184	
その他の機器備品	5,537	2,365	3,172	
図書	96,848	97,443	△ 595	
その他の固定資産	2,510	0	2,510	
その他の固定資産	52,931	66,293	△ 13,362	
収益事業元入金	38,148	54,200	△ 16,052	
その他の固定資産	14,783	12,093	2,690	
流動資産	2,204,218	1,137,419	1,066,799	
現金預金	2,185,464	1,108,440	1,077,024	
その他の流動資産	18,754	28,979	△ 10,225	
資産の部合計(a)	5,128,861	4,413,787	715,074	

(負債・基本金・消費収支差額の部)		(単位：千円)		
科 目	平成24年度末	平成23年度末	増 減	
固定負債	844,820	1,015,375	△ 170,555	
長期借入金	783,250	965,614	△ 182,364	
長期未払金	11,570	9,761	1,809	
退職給与引当金	50,000	40,000	10,000	
流動負債	997,776	1,092,259	△ 94,483	
短期借入金	197,758	224,827	△ 27,069	
未払金	44,237	50,401	△ 6,164	
前受金	738,790	793,050	△ 54,260	
預り金	16,991	21,008	△ 4,017	
仮受金	0	2,973	△ 2,973	
負債の部合計(b)	1,842,596	2,107,634	△ 265,038	
第1号基本金	3,827,496	4,007,730	△ 180,234	
翌年度繰越消費支出超過額	541,231	1,701,577	△ 1,160,346	
合 計	5,128,861	4,413,787	715,074	

総資産51億2,886万円のうち、固定資産は29億2,464万円、流動資産は22億421万円となりました。流動資産のうち、現金預金は21億8,546万円です。

総負債18億4,259万円のうち、固定負債は8億4,482万円、流動負債は9億9,777万円となりました。なお短期・長期の借入金等が減ったため負債額が前年対比2億6,503万円減少しました。

また、減価償却の累計額は、15億2,730万円となり、基本金は1億8,023万円取崩しとなり、組入合計は、38億2,749万円となりました。

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

I 資産総額	5,168,353,123 円
内 基本財産	2,873,737,113 円
運用財産	2,216,975,643 円
収益事業用財産	77,640,367 円
II 負債総額	1,891,511,670 円
III 正味財産	3,276,841,453 円

区 分	金 額
資産額	
1. 基本財産	
土 地	
校 地	30,588.00 m ² 762,708,652 円
建 物	
校舎等	18,287.14 m ² 1,966,781,241 円
構築物	3,332,397 円
建物仮勘定	1 件 2,510,500 円
図 書	23,916 冊 96,848,328 円
教具・工具・備品	684 点 39,531,091 円
その他	2,024,904 円
2. 運用財産	
現金預金	
現金 現金手許有高	1,082,266 円
普通預金 定期預金	2,184,381,340 円
未収入金	17,075,615 円
前払金	1,326,711 円
立替金	351,998 円
その他	12,757,713 円
3. 収益事業用財産	
事業用敷地	1,392.00 m ² 19,644,959 円
事業用動産	53,932,399 円
現金預金	4,063,009 円
資 産 総 額	5,168,353,123 円
負債額	
1. 固定負債	
長期借入金	981,007,500 円
長期未払金	11,570,160 円
退職給与引当金	50,000,000 円
2. 流動負債	
未払金	44,237,353 円
前受金	738,790,000 円
預り金	16,991,312 円
短期借入金	
3. 収益事業負債	
長期未払金	43,216,740 円
未払金	5,645,705 円
前受金	52,900 円
負 債 総 額	1,891,511,670 円
正味財産(資産総額－負債総額)	3,276,841,453 円

監 査 報 告 書

平成25年5月18日

学校法人つしま記念学園

理 事 会 御中

評 議 員 会 御中

学校法人 つしま記念学園

監事 佐藤 芳彰 

監事 田澤 泰明 

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人つしま記念学園寄附行為第18条の規定に基づき、学校法人つしま記念学園の平成24年度（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の学校法人の業務及び財産の状況について監査を行った。

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するなど、本学校法人の業務及び財産の状況について意見を述べるにあたり必要と認めた監査手続きを実施した。

監査の結果、学校法人つしま記念学園の業務及び財産に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以上